

# 第25代 専如ご門主 山科別院ご巡拝



▲ご門主ご一行 別院にご到着



▲輪番の先導にて書院へと歩まれる



▲別院のご門徒など多くの方々がお見送り

本願寺第25代専如ご門主が、去る7月11日(月)午後蓮如上人ゆかりの地である山科別院をご巡拝されました。このたびのご巡拝は、「法統継承」の報告と本年10月1日から修行される「伝灯奉告法要」に向けての法要機運の高揚と法要の円成を期して、全国の教区ご巡回ならびに直轄寺院、直屬寺院をご巡拝いただきました。全国の僧侶、寺族、門信徒や今までご縁の薄かった方々との交流を通じて、宗門の諸活動のさらなる推進に資する機運となるよう実施されたのであり、その一環として7月11日に山科別院にご巡拝いただきました。

本願寺山科別院 機関誌

# 山科さん

第25代専如ご門主  
山科別院ご巡拝  
特集号

第39号  
平成28年9月発行  
発行責任者 輪番 渡邊 信  
発行所 本願寺山科別院  
京都市山科区東野狐敷町二番地  
〒607-8155 TEL075(581)0924

## 記念行事



▲別院仏教婦人会の方々とともに「山科の路」をお歌いになるご門主

記念行事は、蓮如上人ゆかりの別院ということもあり、上人のご生涯を歌にした「山科の路」を別院仏教婦人会の方々のリードで披露された。ご門主も参拝者とともにお歌いになりました。



▲別院仏教婦人会の方々

山科の路

紙衣の袖の あさつゆに  
やぶれし窓の 月かげに  
大悲のひかり あおぎつつ  
六字のみ名を よろこびし  
ああ上人の あとぞ とうとし

あきないびとも すなどりも  
ひとしくともに へだてなく  
おん同朋と 手とりて  
明るきいのち あふれたる  
ああ上人の あとぞ こいしき

いくたびほのお くぐるとも  
きびしきかげに 追わたるとも  
いく山河を ふみこえて  
救いの道を つたえたる  
ああ上人の あとぞ おおしき

作詞 長田恒雄  
作曲 清水 脩

日本音楽著作権協会 (出) 許諾第 1607344-601



▲「山科本願寺の歴史」の一場面

記念講演として、別院の歴史を地域まちづくり団体「ふるさと会」の代表、浅井定雄氏が講演をされました。「山科本願寺の歴史」について30数枚のスライドを中心に、「山科の地名」、「中世の山科本願寺」、「発掘調査から」、「数々の史跡」、「蓮如さんを引き継ぐ」の各項目について解説され、参拝者一同意義深く聞き入られました。

## 編集後記

厳しい暑さの続く日々の中に少しづつ秋の気配を感じる今日このごろである。昨年の10月21日から始められたご門主の教区ご巡回、直屬寺院ご巡拝が全国60カ所にわたって実施され、7月末日をもって全日程を終えられた。山科別院は54番目のご巡拝であった。ご門主が当別院に集いし約200名の参拝者に対して、親しく接していただいたお気持ちが大変有り難く感じたものである。来たる10月からのご法要の円成に向けて、一人ひとりが参拝を心待ちするとともに、それぞれの持場で、宗門の発展のため精進させていただきたいと思う。(編集子)

